

請願・陳情・意見書＆人事案件・採決

提出された請願・陳情は、議会運営委員会等で審査後、本会議で採決します。採択されたものは市議会の意見書として関係機関や国へ提出します。

請願第7号 地域の医師不足解消を求める請願書



〈提出者〉 福島県民主医療機関連合会 会長 北條 徹

〈紹介議員〉 深谷 弘

〈要 旨〉 医師少数県とされる本県はもとより、医師多数県の中でも中山間地域では医師が不足し、地域医療は崩壊の危機にある。政府は医師の配置を重視した医師偏在対策を打ち出したが、医師の人権や健康を守りつつ働き方の多様化を踏まえて医師需給推計を見直し、医師偏在指標に基づいた医師偏在対策を改めること、また、医学部定員を増員することを関係機関に要望する。

請願第8号 防衛省「まるわかり!日本の防衛はじめての防衛白書」の小学校への直接送付をやめることを求める意見書の提出について



〈提出者〉 福島県県南農民組合 組合長 大竹利男

〈紹介議員〉 深谷 弘

〈要 旨〉 防衛省が作成した冊子が7月時点で全国の小学校に配布され、意見が分かれる安全保障政策などについて政府の見解を一方的に教え込む内容となっていることから、小学校への直接送付をやめるよう防衛省へ要望する。

〈議会運営委員会での審査経過〉

採択すべきとの意見や、配布目的等について調査が必要なため継続審査とする意見、送付しているだけであり問題ないため不採択とする意見があり、採決の結果、継続審査、採択とも賛成少数となり、不採択とすべきものと決しました。

請願第9号 米の安定供給等を求める意見書の提出について



〈提出者〉 福島県県南農民組合 組合長 大竹利男

〈紹介議員〉 深谷 弘

〈要 旨〉 国が米不足を認めて米の増産に踏み切ることを表明したが、新政権になり、増産から一転し需要に応じた生産が基本との考えを示した。消費者は安心して日本の米が食べ続けられる、農家は安心して米を作り続けられる政策が求められるため、米の増産策を進め、十分な備蓄を確保すること、農産物の価格補償・所得保障政策を確立することを関係機関に対して要望する。

〈議会運営委員会での審査経過〉

増産策は米価や生産者の収入が不安定となり米農家の担い手不足が一層進む懸念があるため不採択とする意見がありました。採決の結果、賛成多数で採択とすべきものと決しました。

陳情第2号 物価上昇に見合う年金引き上げを求める陳情書



〈提出者〉 全日本年金者組合福島県本部 執行委員長 佐藤征司

〈要 旨〉 年金額改定は3年連続でマクロ経済スライドを適用し、物価との関係で見れば実質的には減額となっており、公的年金が収入の全てである多くの高齢者世帯では医療費や食費を削り、また、働くを得ない高齢者が増加しているため、物価上昇に見合う老齢基礎年金等の支給額の改善することを関係機関に要望する。

陳情第3号

「院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引上げを求める意見書」の提出について

採択

〈提出者〉 白河地方労働組合総連合 議長 近藤芳文

〈要 旨〉 物価高騰が中小企業や小規模事業所に打撃を与える中、医療、介護、福祉、保育などの現場では、低水準に抑え込まれた賃金が人手不足を加速させ、現場の維持にも支障を来たし、事業所の倒産などにつながっている。ケア労働者の賃金は国が定めた基準を基に算定された公定価格に準拠しているため、診療報酬や介護報酬などの公定価格について、物価高騰や人件費増を賄うことができる水準までただちに引き上げることを関係機関に対して要望する。

陳情第4号

「最低賃金を引き上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見書」の提出について

採択

〈提出者〉 白河地方労働組合総連合 議長 近藤芳文

〈要 旨〉 福島県の最低賃金は、令和8年1月1日から時間額1,033円となり過去に例を見ない引上げとなる一方で、県内の中小企業や小規模事業者はエネルギー、原材料価格の高騰等により非常に厳しい状況にあるため、政府によるそれら事業者への支援策を拡充強化すること、社会保険料事業主負担分の減免や給付型支援を実施することを関係機関に要望する。

請願第7、9号、陳情第2～4号については「意見書第5～9号」として関係機関に提出しました。

人事案件

同意

○議案第149号 白河市教育委員会委員の任命について
白河市教育委員会委員
瀧澤 織絵（東釜子・新任）
任期 4年
令和7年12月23日から
令和11年12月22日

○議案第150号 白河市公平委員会委員の選任について
白河市公平委員会委員
宮本 多可夫（旭町・再任）
任期 4年
令和7年12月26日から
令和11年12月25日

○議案第151号 小田川財産区管理会委員の選任について
小田川財産区管理会委員
菊地 忠治（萱根・新任）
任期 3か月（前任者の残任期間）
令和7年12月16日から
令和8年3月31日

本会議の採決

（賛否がわかったもののみ記載）

議案名 ※○は賛成 ●は反対 ※議長（石名国光）は採決に加わらない	永山均	遠藤公彦	植村美洋	大木絵理	吉見優一郎	鈴木裕哉	高畠裕	佐川琴次	戸倉宏一	根本建一	室井伸一	緑川攝生	柴原隆夫	菅原修一	北野道正	水野谷正則	佐川京子	大花務	高橋光雄	大竹功一	筒井孝充	深谷弘	議決結果
議案第140号 白河市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決 (賛成多数)
議案第141号 白河市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決 (賛成多数)
議案第144号 令和7年度白河市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決 (賛成多数)
請願第8号 防衛省「まるわかり！日本の防衛はじめての防衛白書」の小学校への直接送付をやめることを求める意見書の提出について	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	不採択 (賛成少数)
請願第9号 米の安定供給等を求める意見書の提出について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	採択 (賛成多数)
意見書案第6号 米の安定供給等を求める意見書	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成多数)

○議案第112号～139、142、143号、145～151号、請願第7号、陳情第2～4号については、いずれも全会一致で可決、同意または採択しました。

○意見書案第5号、7～9号については、いずれも全会一致で可決しました。